

■ 「持続可能な社会の創り手になろう！」

SDGs で取り組む 「地域・国際社会」

貢献・活用・協働・発信 の実現に向けて



令和7年度に、本校は日常のESDを通じて、ユネスコスクールへ加盟しました。

本校では、令和6年1月に「ユネスコスクール」への加盟申請を行い、1年間のチャレンジ期間を経て、令和7年11月に正式に加盟しました。（東京都の特別支援学校では、初めての学校になります。）

ユネスコスクールとは・・・

ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念や目的を、学校の組織運営、授業経営方針などに広く定着させて「児童生徒の心の中に平和のとりでを築くことを目指す、ユネスコが認定する学校の国際ネットワーク



令和7年度は、I部門（肢体不自由教育部門）小学部を中心に「エコキャップ50kg回収プロジェクト（ペットボトルキャップの回収活動）」に取り組み、108kgのキャップを集め、地球の環境問題に取り組んだり、児童・生徒に向け、ESDについてまとめたリーフレットを作成したりしました。

本校では、このように社会貢献活動や環境についての学習、地域や世界に目を向けて関心を高める学習をとおして「地域の人たちと一緒に活動すること」や「家族や仲間、地域や社会のためにできること」を考え行動してきました。今回は令和8年度の取組の一部を紹介いたします。

- ① 「エコキャップ100kg回収プロジェクト」
今年度はI部門小学部を中心に、II部門小学部（高学年）と協同で、学校間交流をしている近隣の小学校に回収への協力を依頼します。
- ② 世界国際デーに向けた取組
避難訓練や給食、保健だよりをとおして「持続可能な食文化の日」（6/18）「国際防災デー」（10/13）などの世界国際デーについて理解を深めていきます。
- ③ 多摩桜祭「ESDのさくらを咲かせようプロジェクト」
児童・生徒が日々取り組んでいるESDに関わる取り組みについて花に書き、立体的なさくらの木を作ります。

回収・募金に御協力ください

本校ではSDGsに関連させ『持続可能な社会』を目指した『自分たちにできること』をテーマに様々な活動を行っています。さくらマート（I部門昇降口付近）に回収箱を設置しています。「エコキャップ」「インクカートリッジ」「テトラパック」の回収へ御協力をお願いします。

【I小】エコキャップ100kg回収プロジェクト

昨年度に引き続きエコキャップを集めて開発途上国の子供たちにワクチンを贈る活動を行います。

令和7年度の回収目標は50kgとしていましたが、なんと目標を大幅に超える108kgのエコキャップを集めることができました！回収されたキャップが48人分のワクチンに変わり、CO2は302.40kg削減することができました。

そこで今年度は、回収目標を100kgとし、エコキャップ洗いを、II部門の高等部の生徒たちと協力して行うことになりました。さらに、交流先の小学校の児童にも呼びかけて、国際支援の輪を拡げていきます。

エコキャップが御家庭にありましたら
お子さんに持たせてください。



【I中・I高】ダルニー奨学金募金活動

5月21日（木）、6月11日（木）に永山駅で街頭募金活動を行いました。開発途上国で教育を受けられない子供たちへ支援するための活動であることを事前学習で学びました。

スイッチを繰り返し押し押したり大きな声を出したりして募金を積極的に呼びかけていました。

これからもSDGsについての学びを深め、自分たちでできる支援について、主体的に考え、行動していきます。世界で起こっている問題等を知り、他人事ではなく自分事として主体的に行動できる児童・生徒の姿を目指します。

次回は10月8日（木）12月3日（木）に行います。お近くにお越しの際は、ぜひ御協力をお願いします。

